



岩手県立黒沢尻工業高等学校

創立 昭和14年4月8日
 開校記念日 10月23日
 所在地 〒024-8518
 岩手県北上市村崎野24地割19番地

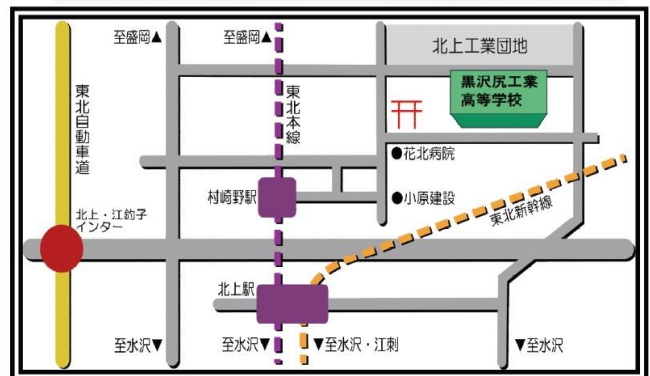
電話番号 0197(66)4115
 F A X 0197(66)4117

ホームページ

<http://www2.iwate-ed.jp/kst-h/index.html>

交通機関 JR東北本線 村崎野駅より
 徒歩10分

学校長 三田章徳



1 設置学科

<全日制課程>

() は女子内数

学科名	設置年度	令和元年度生徒数		
		1年	2年	3年
機械科	昭和14年	38(5)	40(2)	38(3)
電気科	昭和14年	40(2)	31(1)	40
電子科	昭和59年	25(3)	40(4)	39(2)
電子機械科	平成2年	40(2)	38(1)	39
土木科	昭和54年	35(3)	40	39(2)
材料技術科	平成6年	32(4)	32(6)	37(4)

2 本校の目指す生徒像

- ・地域や岩手の未来を担う生徒
- ・知・徳・体のバランスのとれた生徒
- ・工業人としての自覚と自律心を持った生徒



3 令和2年度の入学者選抜方法について

(1) 推薦入学者選抜(令和2年1月28日実施)

学科名	全学科(機械科、電気科、電子科、電子機械科、土木科、材料技術科)	定員	各科40名
募集定員	各科15%(各科6名)		
推薦基準	<p>次の1～4の条件を満たした上で、5の条件に該当する者</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 本校の教育を受けるに足る能力・適性を持つ者 2 基本的な生活習慣が身に付いている者 3 該当学科に対する志願理由が明確かつ適切で、入学後も意欲的な高校生活を送ることが期待される者 4 運動能力に優れ、入学後も本校の指定する部活動*への入部を希望する者 5 部活動等で、次のいずれかに該当する者 <u>なお、(1)～(4)は応募資格A、(5)は応募資格Bに該当する。</u> <p>(1) 県選抜選手、県選抜候補選手に選ばれた者</p> <p>(2) 中学校体育連盟主催の大会で、県大会以上に出場した者</p> <p>(3) 上記(1)～(2)に該当しないが、同等の力量を有している者</p> <p>(4) 「いわてスーパーキッズ」のプログラム修了見込みの者</p> <p>(5) 工業を通じて地域や岩手の未来を担っていこうとする意欲にあふれ、志望する学科に対する目的意識が極めて明確で、自己の進路に高い志を持つ者</p> <p>※ 指定する部活動 ボクシング、弓道、水泳(ただし水球)、バスケットボール、ラグビーフットボール、ボート、陸上競技、バレーボール、ソフトテニス、硬式野球</p>		
検査内容	面接・・・個人面接(15分)		
選抜方法	<ol style="list-style-type: none"> 1 調査書(135点)「各教科の学習の記録」(1・2・3年の9教科の評定合計) 2 実績(150点)調査書及び志願理由書に記載されている内容 3 面接(115点) <p><合計 400点> ※ 合計点をもとに、総合的に判断して選抜する</p>		

(2) 一般入学者選抜(令和2年3月6日実施)

学科 学系 コース	定員	ABC選考 の割合 (A:B:C)	B選考における学 力検査と調査書・ 面接等の比率 (学力検査:調査 書・面接等)	C選考における学 力検査と調査書・ 面接等の比率 (学力検査:調査 書・面接等)	傾斜配点 及び教科	面接、小論文または作文、 適性検査の配点(60点)		
						面接	小論文 作文	適性 検査
機械科	40	7:2:1	3:7	7:3	数学2倍	60		
電気科	40	7:2:1	3:7	7:3	数学2倍	60		
電子科	40	7:2:1	3:7	7:3	数学2倍	60		
電子機械科	40	7:2:1	3:7	7:3	数学2倍	60		
土木科	40	7:2:1	3:7	7:3	数学2倍	60		
材料技術科	40	7:2:1	3:7	7:3	数学2倍	60		

4 特色ある教育活動（学習活動、部活動）

本校には全日制6科があり、3年間を通じて共通科目と工業の専門科目を学び、工業技術・技能の基礎基本を習得していきます。なかでも「実習」は工業高校ならではの授業で、実際の作業を通してさまざまな技術や人間としての基本的な態度まで学んでいきます。3年生になると「課題研究」という科目で、自分でテーマを見つけ調査し、製作や実験を行うことで、問題解決の力を身に付けていきます。その他、各科ごとに特色ある授業内容で興味を持って専門知識を身に付けていける学校です。その成果として、各種国家資格（技能検定・電気工事士・測量士補など）では高い合格率を誇っております。また地域の小中学校の児童・生徒を対象にした出前授業も行っています。

部活動も大変活発で、令和元年度は、南部九州インターハイにボクシング部・水球部・陸上競技部・ボート部が出場しました。また、茨城国体ではバレーボール部がビーチバレーボール競技に出場し、ラグビー部は大阪府の花園ラグビー場で開催される全国高等学校ラグビーフットボール大会に5年連続31回目の出場をします。この他にも、複数の部から岩手県代表選手として国民体育大会へ出場する選手も出ております。

また工業高校生の技能競技ものづくりコンテストでは旋盤作業部門において、毎年東北大会に出場し、本年度県勢8年ぶりに全国大会に出場します。

チャレンジ精神で、数多くの資格に挑戦し、県や全国から表彰を受ける生徒も多数おります。他に、若い力を発揮できる場がいたるところにあります。目的を持って取り組みれば人間として大きく成長して社会に飛び立っていける学校です。

また、高等学校の卒業生を対象とした2年課程の専攻科を、平成19年4月に開設しました。全国的にも工業高校の専攻科は少なく、岩手県では初めて本校に設置されました。専攻科は、高校で学んだ工業に関する知識を深め、難関の国家資格を取得し、地域が求める高度な技術を身に付けた実践力のある技術者の育成を目指しています。

5 校長先生から一言

本校のスローガンは、「夢を持ち 夢を追い 夢をかなえる」です。本校で夢を追ってみませんか。そして地域や岩手の未来を担う人になりましょう。

6 授業料等学納金（令和元年度）

項 目	1 年	2 年	3 年	摘 要
入 学 料	5, 6 5 0			入学時のみ
P T A 会 費	4, 5 0 0	4, 5 0 0	4, 5 0 0	年10回分納
教 育 振 興 費	1 4, 5 0 0	1 4, 5 0 0	1 4, 5 0 0	〃
体 育 後 援 会 費	3 0, 0 0 0	3 0, 0 0 0	3 0, 0 0 0	〃
同 窓 会 費	3, 5 0 0	3, 5 0 0	3, 5 0 0	〃
生 徒 会 費	1 6, 5 0 0	1 6, 5 0 0	1 6, 5 0 0	〃
諸 費	6 3, 0 0 0～ 7 5, 0 0 0	4 2, 0 0 0～ 5 4, 0 0 0	3 8, 0 0 0～ 6 1, 0 0 0	1年生は入学時 2, 3年生は科 によって異なる
年間合計	1 3 7, 0 0 0～ 1 5 0, 0 0 0	1 1 1, 0 0 0～ 1 2 3, 0 0 0	1 0 7, 0 0 0～ 1 3 0, 0 0 0	科によって異なる
3年間合計	約355,000～403,000円（科によって異なる）			

※ この他、修学旅行費（約9万円）、資格取得受験料、部活動遠征費、体育着代等が必要となります。

7 公立高等学校就学支援金制度に関する県教育委員会からのお知らせ

- (1) 平成26年度から県立学校の授業料に高等学校等就学支援金制度が導入されました。
- (2) この制度により、一定の所得未満の家庭の高校生は授業料の納付が不要と成りました。
- (3) 一定の所得未満とは、保護者等の道府県民税所得割と市町村民税所得割の合算額が50万7,000円未満です。
- (4) 手続き等については、入学手続き関係書類の送付と併せてお知らせする予定ですが、制度について詳しくお知りになりたい方は、下記の文部科学省ホームページ「高等学校等就学支援金制度（新制度）について」をご覧ください。

http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/mushouka/index.htm

【参考】県立高校授業料・通信制受講料（月額）

全日制（月額）9,900円　　定時制（月額）2,700円　　通信制（1単位）190円